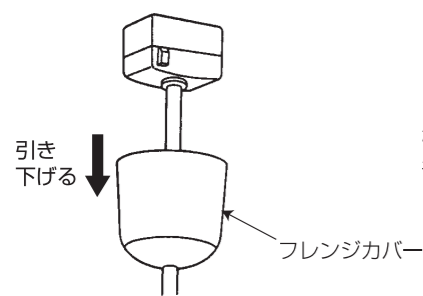
## 器具の取外し方法

①フレンジカバーを天井面から引き下げてください。
(フレンジカバーがある商品のみ)

引き下げる

フレンジカバー

②引掛シーリングキャップを持って、ボタンを押しながら左へ回し、外してください。

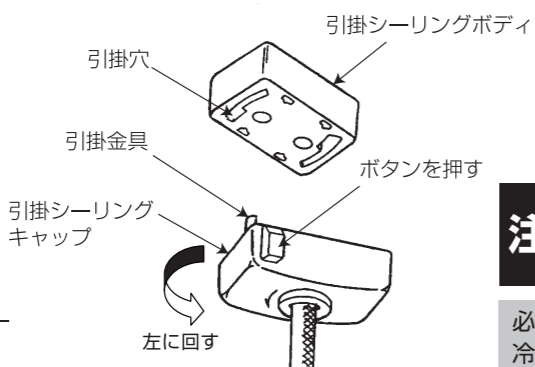
引掛シーリングボディ

引掛穴

引掛金具

ボタンを押す

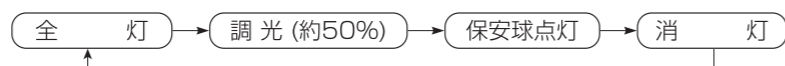
引掛シーリングキャップ

左に回す

**注意** ボタンを押さずに強い力で回すと引掛シーリングボディが破損します。

必ず電源を切って、本体やLED光源部が冷えてから行ってください。

## 点灯順序

引きひもの操作をすることで次の点灯順序となります。

全　灯 → 調 光 (約50%) → 保安球点灯 → 消　灯

●壁スイッチのみで使用される場合は、時々、引きひも(プルスイッチ)での操作を行ってください。
長期間、引きひもでの操作を行なわないと、スイッチの接点が酸化し接触抵抗が高くなり熱を持ちますので故障することがあります。

## 定　格

| 形　　式 | 定格電圧 | 定格周波数 | 定格消費電力 | 入力電流 |
|---|---|---|---|---|
| HCDA＊＊＊＊ | AC100V | 50Hz／60Hz | 全灯時：30W (保安球のみ点灯時 約1W) | 0.31A |
| HCDB＊＊＊＊ | AC100V | 50Hz／60Hz | 全灯時：35W (保安球のみ点灯時 約1W) | 0.36A |
| HCDD＊＊＊＊ | AC100V | 50Hz／60Hz | 全灯時：45W (保安球のみ点灯時 約1W) | 0.46A |

LED照明器具の光源の推定寿命は、40000時間です。
光源寿命とは点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。**※40000時間は、寿命を保証するものではありません。**

## お手入れのしかた

●明るく安全に使用していただくため、定期的 (6 ヶ月に 1 回程度 ) に清掃、点検してください。
●点灯中・消灯直後は LED 光源及び本体が熱いので、手や肌などをふれないでください。
●ベンジン・シンナーなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質の原因になります。
●器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にさけてください。
●セード等、樹脂部分の汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水 ( 中性洗剤 ) を含ませて汚れを拭き取ってください。
その後、洗剤が残らないようよく拭き取ってください。
●セード ( 和紙及び布等 ) の汚れを取るときは、乾いた布などで軽く汚れを取り除いてください。
●木製の部分は、乾いた布などで軽く汚れを取り除いてください。
●照明器具には、寿命があります。一般的な使用状態で、照明器具の交換時期は8年〜10 年です。

## 故障？と思われたら

ご使用中に異常が生じたときは下表を参考にお調べください。
下表以外の故障と思われるときは、電源を切り、お近くのNEC製品取扱店にご相談ください。
なおご連絡されるときは器具の形式名及びお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。
形式名は器具本体部の器具ラベルに表示しています。

| 症　状 | 主 な 原 因 | 処　　置 |
|---|---|---|
| 点灯しない | 引きひも(プルスイッチ)がOFFになっている。 | 引きひも ( プルスイッチ ) を ON にしてください。 |
| | 照明器具の壁スイッチがOFFになっている。 | 壁スイッチを ON にしてください。 |
| 保安球が点灯しない | 照明器具の壁スイッチがOFFになっている。 | 壁スイッチを ON にしてください。 |

372－128 HCDセツメイショ(HE2)(5ネン)

# NEC 照明器具
# LEDペンダントライト

保証書添付　保 存 用　**取扱説明書**

●このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいましてありがとうございます。
●取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。
●取付工事が終わりましたら、この説明書はご使用になるお客様が保管してください。

注意図記号とシグナル用語の意味について

⚠ **警告**：誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるものです。

⚠ **注意**：誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくものです。

⚠：この記号は、注意(警告)をうながす内容があることを知らせるものです。
⊘：この記号は、禁止の行為であることを知らせるものです。
❗：この記号は、行為をお守りいただく内容を知らせるものです。

## 器具取付時の安全上の注意

ご使用の前に、この「器具取付時の安全上の注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。

**警告**

- 風呂場など、水や湿気の多い場所で使用しないでください。漏電し、火災・感電の原因となります。
- 器具の取り付けは、取扱説明書により確実に取り付けてください。取り付けに不備があると、器具の落下・感電・火災の原因となります。
- 器具の取り付けは、重量に耐える所に取扱説明書にしたがい確実に行ってください。取付に不備があると落下し、感電・けがの原因となります。
- 電源線接続の際は、器具の取付方法によって確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。

**注意**

- 器具取り付けの電源工事は、必ず工事店、電気店(有資格者)に依頼してください。一般の方の電源工事は、法律で禁止されています。
- この器具は屋内用です。5℃〜35℃の範囲内で使用してください。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の原因となることがあります。
- 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となることがあります。
- この器具は非防水です。湿気、水気のあるところで使用しないでください。湿気、水気のあるところで使用すると、感電・火災の原因となることがあります。

## 使用時の安全上の注意

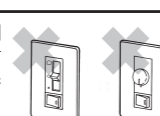
ご使用の前に、この「使用時の安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

**警告**

- お手入れの際には、必ず電源を切ってください。電源を切らないと、感電の原因となることがあります。
- お手入れなどによりカバー、本体を外し、再度取り付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取り付けてください。不完全に取り付けると、落下してケガ・物損の原因となることがあります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切ってください。異常状態がおさまったことを確認して電気店に修理を依頼してください。
- 光源にはLEDを搭載しています。安全上、LED光源を直視することはおやめください。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。
- 部品の追加改造は絶対にしないでください。火災・感電の原因となります。
- 器具の隙間や放熱穴に、金属類やもえやすいものなどを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。
- ヒキヒモにぶらさがったり、強くひっぱらないでください。落下・けがの原因となります。
- ヒキヒモで遊んだり体に巻きつけたりしないでください。けがの原因となることがあります。

**注意**

- **壁付調光器のある回路では使用できません。照明器具が故障します。**

本器具を取り付ける電源回路（壁スイッチ等）に調光器が接続されている場合、ランプが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあり使用できません。右図のような調光器が接続されている場合は必ず調光器を取り除いてください。(調光器の交換工事は電気工事店に依頼してください。)

- お手入れの際は、水洗いはしないでください。火災・感電の原因となります。
ヒキヒモに物を吊るさないでください。
- **お手入れの際は電源を切って、しばらくしてから行ってください。点灯中・消灯直後はLED光源及び本体が熱いので手や肌などを、ふれないでください。LED光源及び本体周辺を触ると、やけどの原因となることがあります。**
- 明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点検してください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店、電気店に修理を依頼してください。
- LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品、同一適用畳数商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- LED光源ユニットは、通常のランプのように客様自身での交換はできません。
- 万一、カバーなどが破損した場合、ケガの原因となることがありますので、破損部に直接手や肌などをふれないでください。
- 暖房器具、ガス器具等の真上やその付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。(この製品は5℃〜35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。)
- 照射距離が近い場合や照射面等によって光ムラが発生することがありますがご了承ください。
- 壁スイッチのみで使用される場合は、時々プルスイッチの操作を行ってください。スイッチ機能が損われ、火災の原因となります。

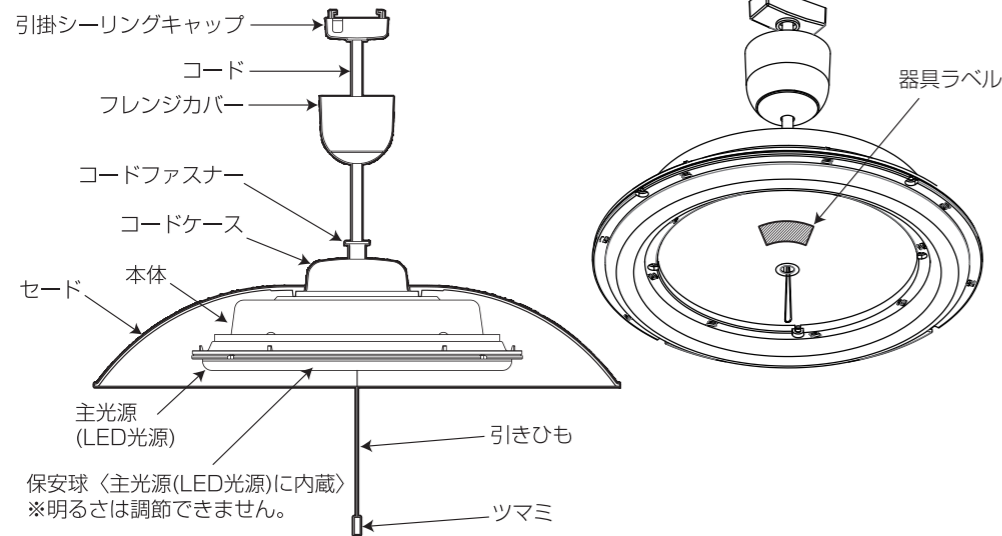
## 使用上のご注意

■本体を分解したり、改造しないでください。
火災などの原因になります。
■精密機器のため落下などの衝撃を加えないでください。
■点灯中や消灯直後、カバー等のプラスチックの伸縮により、「ピシ・ピシ」、「ポッ・ポッ」という摩擦音が生じることがありますが、器具の故障ではありません。
■３Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見えることがあります。
■照明器具の近くでラジオや赤外線リモコン方式の電気機器を使用されますと、雑音が入ったり、リモコンを操作しても作動しない場合があります。
■シンナー、ベンジンなどの揮発性のものやアルカリ系洗剤などを使用して本体を拭かないでください。外郭強度の低下、変色、故障の原因になります。

NECライティング株式会社
東京都港区芝1-7-17
〒105-0014　http://www.nelt.co.jp/

＜お客様相談室＞ (土、日、祭日は受け付けておりません)
フリーダイヤル 0120-52-3205　受付時間：平日9:00〜12:00　13:00〜18:00
FAX. 0748-61-2330

# 各部の名称

注) この図は代表的な器具の部品構造部です。
機種によってはセードの形状や取付構造が異なったものや、フレンジカバーのない器具があります。

# 取付け可能な引掛シーリングボディ

電源工事は電気工事士の資格が必要です。
工事は必ず電気工事店に依頼して下さい。

下図の引掛シーリングであれば取り付け可能です。
(ガタつきや破損がないことを確認してください。)

角型引掛シーリング

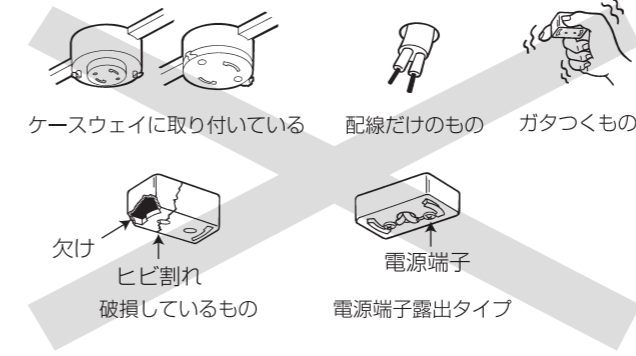
丸型引掛シーリング

丸型引掛シーリング

引掛ローゼット

埋込ローゼット

# 取付けできない引掛シーリングボディ

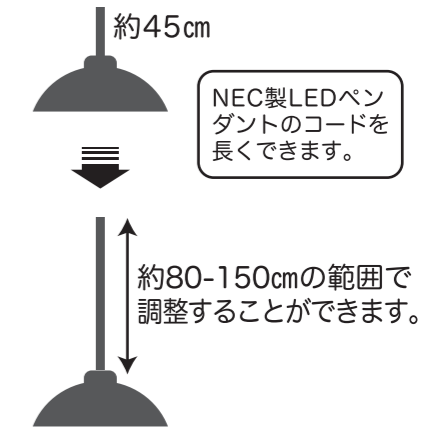
下図の場合は、電気工事店か販売店に依頼してください。

必ず取り付け可能な引掛シーリングに交換して下さい。
交換には電気工事士の資格が必要です。
交換工事は必ず電気工事店に依頼して下さい。

(引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井材には取り付けないでください。
器具が落下する恐れがあります。)

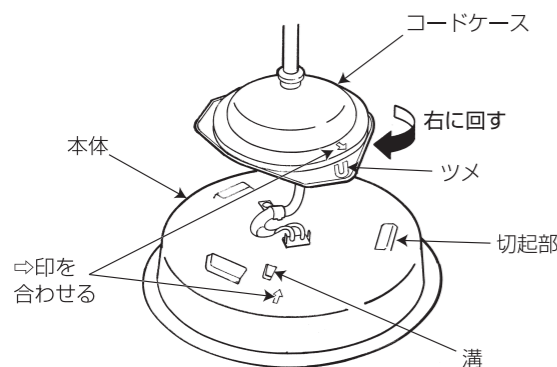
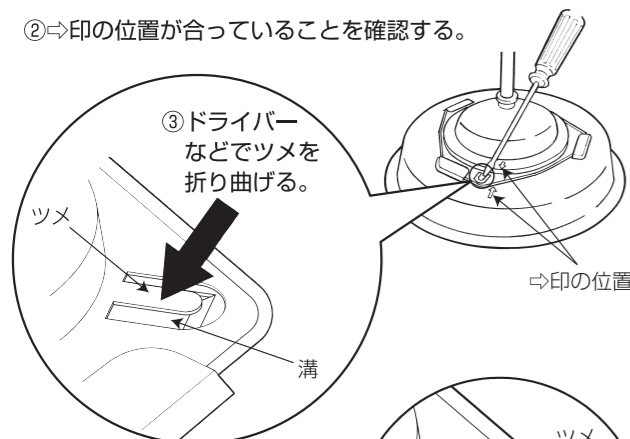
# 別売オプション



標準のコードで長さが短い場合

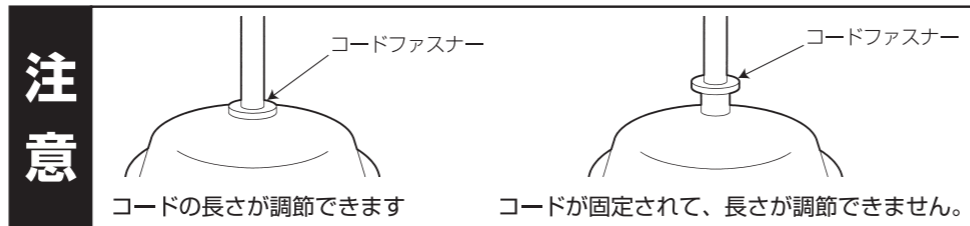
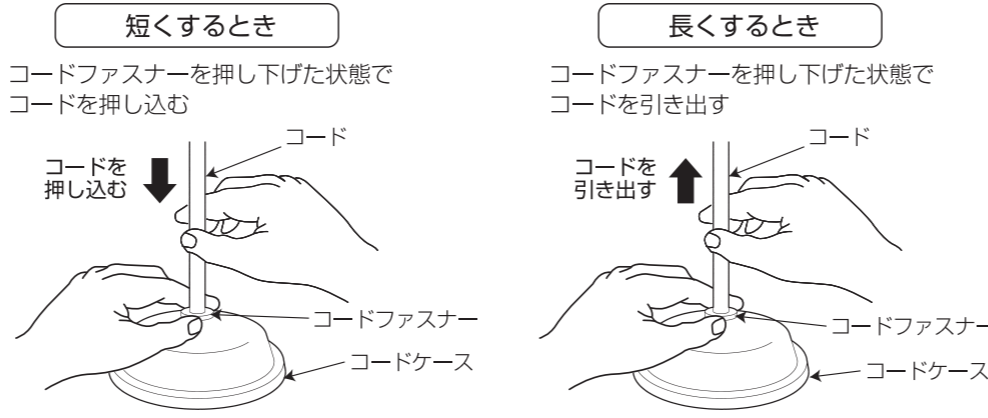
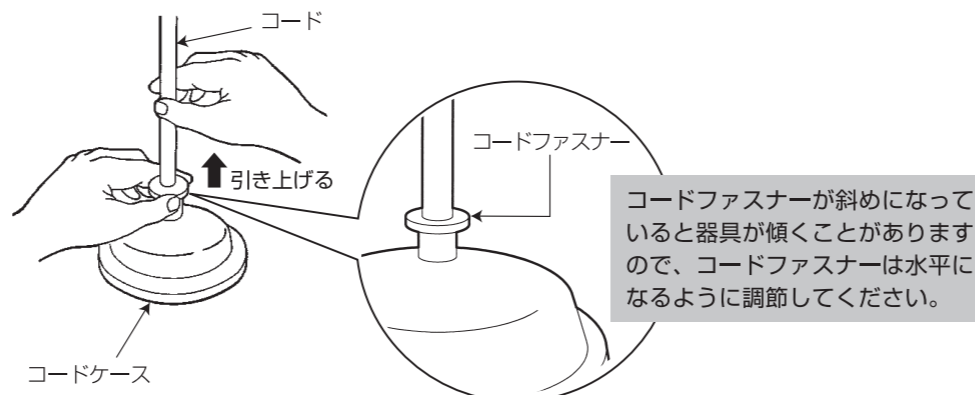
NEC製LEDペンダントは、別売りのCP-QCK1.5(699-1426)を使用していただくことで、コードを延長することができます。
取付方法については、CP-QCK1.5に記載している説明書に従い、確実に取り付けてください。

# 器具の取付け方法

## 1. コードケースを本体に取り付ける。

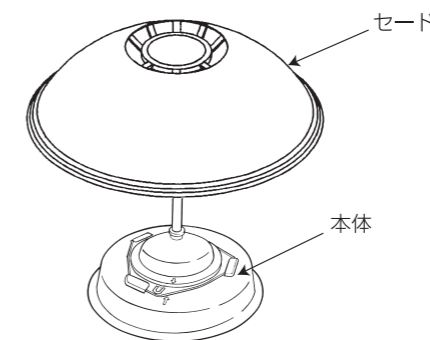
①⇨印の位置が合うよう、本体背面の切起部(3ヶ所)にコードケースをはめてください。

②⇨印の位置が合っていることを確認する。

**重要ポイント**

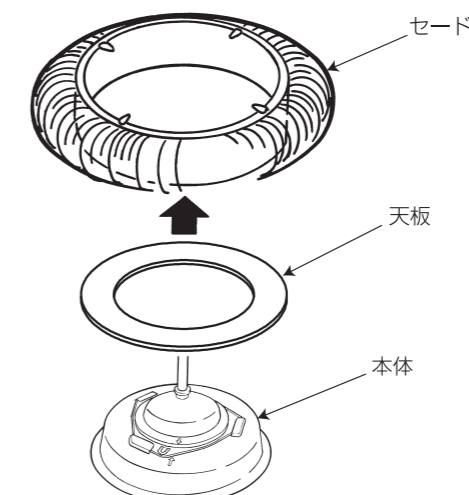
④右図のように、ツメが折れ曲がり、コードケースを左に回して外れないことを確認してください。

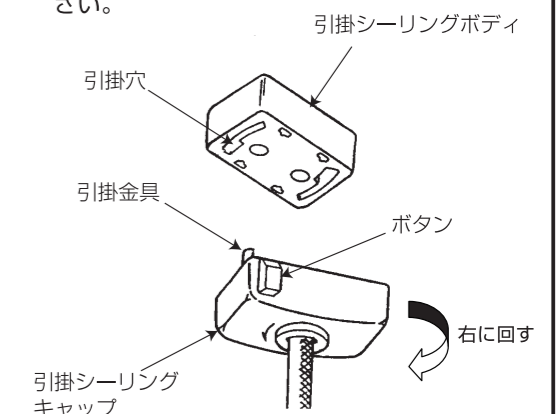
## 2. コードの長さを調節する。

①あらかじめ天井と器具の間隔を決め、下図の方法でコードの長さを調節します。

②コードの長さを調節したらコードファスナーを引き上げてコードを固定させてください。

## 3. セードを取り付ける。

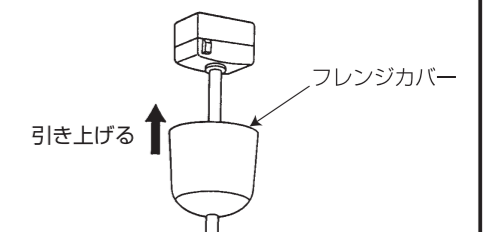
※セードは機種によって異なります。

コードをセード中央穴に通し、セードを本体にのせてください。

**セードに天板が付属している商品の場合**

本体に乗る部分(天板)を本体部に乗せ、セードを天板の上に乗せる。

## 4. 器具を取り付ける。

①引掛シーリングキャップを持って天井の引掛シーリングボディへ引っ掛けてカチッと音がするまで、右に回して器具を吊り下げてください。

**要チェック**

ボタンを押さずに左に回して引掛シーリングキャップが外れないことを確認してください。

②フレンジカバーを天井面まで引き上げてください。(フレンジカバーがある商品のみ)

⚠警告 落下のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。